

Q & A 集

Q 1 テーマは特定テーマの中から選ばなくてはいいかないか？

A 1 いいえ、「盛岡市の地域活性化や産業振興に貢献するプロジェクト」であれば、自由にテーマや活動内容を設定することができます。

Q 2 新しく挑戦してみたい。新規に立ち上げた団体でもいいか？

A 2 はい、新規に立ち上げた団体でも対象となります。ただし、個人からの申請は受け付けておりません。

Q 3 大学の公認サークルでないといけないか？

A 3 いいえ、大学の公認サークルである必要はありません。

Q 4 活動費の使用例を教えてください。

A 4 次のような活動費が使用例として挙げられます。

- (1) 会場借用費
- (2) 交通費
- (3) 文房具等の消耗品費
- (4) 外部講師の依頼費
- (5) 機材のレンタル・購入費
- (6) 学内カンパニーへの依頼料

なお、活動費を使用する際は、事前に地域共創教育課に相談してください。

Q 5 審査のポイントは？

A 5 審査のポイントは次のような点です。

- (1) 盛岡市の地域課題解決に関わる活動内容になっているか
- (2) 活動の実施体制が整っているか
- (3) 活動計画に妥当性、実効性があるか

Q 6 教職員等の支援チームは何をするの？

A 6 教職員等の支援チームは次のようなサポートをします。

- (1) 活動が行き詰まった際の相談窓口（月 1 程度のミーティングを予定）
- (2) 外部講師、企業や地域の団体などの紹介
- (3) 各報道機関へのプレスリリース
- (4) 市や大学の公式 SNS（LINE、Twitter 等）での発信

Q 7 NextStep 工房や学内カンパニーと何が違うの？

A 7 課題に取り組むだけでなく、インプットする機会を設け、個人のスキルアップを目指します。

例えば、課題に取り組む中で、関係する法令や制度について学びたいなどの要望に合わせて、支援チームが学びの場を提供するなど、個人のキャリア形成に役立てることができます。

Q 8 うまくいくか心配…失敗しないか不安です。

A 8 提案いただいたプロジェクトの成功は大切ですが、挑戦すること自体に大きな意味があります。

失敗を経験することで、自己成長や新しい発見が生まれることもあり、むしろ失敗を経験できたことが大きな財産になると考えています。

定期的にミーティングを行い、計画通りの実施が難しい場合は路線変更のアドバイスをするなど、事務局側もサポートしますので、ぜひ積極的に挑戦していただければと思います。